



佐工だより

佐賀県立佐賀工業高等学校 総務部発行 第335号 (2020年7月)



休校期間が明けて1ヶ月半、新年度もようやく軌道に乗りました。新型コロナウイルスの流行のため、高校総体、甲子園予選が中止になりましたが、佐賀県では全国に先駆けて、これらに代わる大会「SAGA2020 SSP杯 佐賀県高等学校スポーツ大会」の開催が決まり、6月13日から8月2日までの日程で、週末ごとに試合が計画されています。また6月27日には高校生ものづくりコンテスト佐賀大会が開催されます。

特に3年生の選手諸君、満足のいく内容になりますように！

田中悠馬君 三級技能士試験 最高点で合格



三級技能士の電気機器組み立て(シーケンス制御作業)試験は1月26日に筆記試験、2月9日に実技試験が行われ、すでに合否は発表になっていました。今回の試験で電子情報科3年1組の田中悠馬君が佐賀県下、最高点で合格し、5月19日、知事賞を受賞しました。

「どんな問題が出てもいいように、基本的な問題を徹底的に練習したうえで、応用問題を何度も練習しました。条件の通りにプログラムを作るのは難しいけれど、思い通りに動くこととても嬉しいです。うまくいかないときは、エラーがどこにあるのかを探します。考えて直す、の繰り返しです。制限時間は1時間50分でしたが、30分か40分で出来上がりました。試験のあとすぐに検査がありました。うまく動いたので大丈夫だとは思いましたが、まさか最高点で合格するとは思いませんでした。『本当に自分が?』と驚きました。」指導をされた天本先生は、「この試験はただ暗記するだけではだめで、その日に出题されたことをその場で考えてプログラムを作らなければなりません。田中君は野球部のエースと資格試験とを両立して頑張っていて、実技も楽しんでやっていました」とおっしゃっていました。

この資格取得を通して、エレベータや信号機、ベルトコンベヤーなどの基本的な制御の仕組みを学ぶことができます。下級生諸君も先輩に続いて下さい。

ネットエチケット講話(1年)

5月26日(火)の6時間目のLHRでは、1年生は佐賀県警察生活安全課から講師をお招きして、ネット世界の危険からいかにして身を守るかについて学習しました。講師は昨年引き続き、西木絵莉子氏。諸君と年も近く、頼りになるお姉さんといった雰囲気、親身に、また熱く語りかけてくださいました。なりすまし、ワンクリック、にせサイト……私たちの心の弱さや欲につけこむ、インターネット世界の様々な詐欺の手口と見抜き方、心構え、対処法について教えていただきました。SNS上の交友関係に深入りしないことが大切です。「この人は大丈夫」と安易に信用してはいけません。万一、困ったことになったらこっそり一人で解決しようとは思わず、相談する。インターネットゲームでは課金してあつというまに大きなお金を失うこともあります。「お父さん、お母さんが一生懸命働いて得たお金をゲームで簡単になくしてしまっただけではいけません」と強く訴

えておられました。

講演を聞いた1年生諸君の感想です。「ワンクリック詐欺が一番怖かった。あわててちゃんとした判断ができなくなるなんて…」「ネット通販はhttpsがついていてもダメだなんて。私もひっかかりそう…」「個人情報の流出が怖いです」「個人情報がわからないように、制服姿でとった写真はインスタに載せたらいけない」「DMで会おうとしている怖い人ってヤバイ」「ネット販売はこれまでURLしか見ていなかった。公式サイトを見極めないといけない」「急に、ウイルスにかかったとか出てきたら慌ててしまうと思った」「なりすましに気を付けています。定期的にアイコンをかえたりしています」

様々な詐欺の手法があって、ほんとうに恐ろしいですね。うまい話は転がっていません。もしうまい話があれば、そこには落とし穴が！インターネットは便利ですが、危険もたくさんあります。賢く使いましょう。

生徒総会

5月19日(火)、体育館での密を避け、放送による生徒総会が開かれました。各クラスの電子黒板には総会の資料が映し出され、議決は各階に控えた役員諸君が表決書を回収し、即座にチェックし議題が通過したことを確認しました。建築科3年の教室では、試験的にリアルタイムの映像を送って、議長の野中創太君(建築科3年)や提案者の顔を見ながらの総会となりました。



表決書を確認する役員



画面に大写しになる議長の野中君

今期のテーマは「やる気・元気・勇気」、重点目標は「ごみの減量と自転車駐輪場の整理整頓」です。また昨年度からスクールバッグの自由化が議題に上っていましたが、生徒会長の田町太暉君によりアンケート結果の説明があり、自由化試行の注意点を挙げて生徒の周知を図りました。

My high school days by Kathryn Penick

アメリカはミネソタ州出身のキャサリン先生が本校で授業されるのは毎週水曜日。ときどき佐工だよりにご寄稿いただいています。生徒諸君は「英語、無理～」なんて言わずに、ぜひ挑戦してみましよう！そして先生に感想を話したり、質問したり、どんどん先生と話をしましょう！



Hello everyone! I hope you are staying healthy these days. I am happy to stay at Saga Kogyo this year! The new school year reminds me of my high school days.

Like you, I went to a public school. It's called Robbinsdale Cooper High School. In America, we have four years of high school. We can drive from age 16, so I drove my car to school during my last two years. There was even a student parking lot at my high school!

Our classes started much earlier than yours. The first class was at 7:20 a.m.! But we could go home early, because our last class finished at 2:10 p.m.

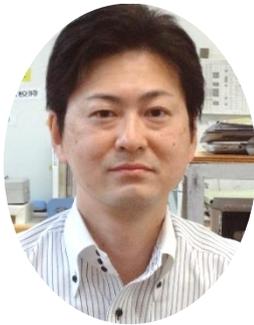
There were over 2,000 students in my high school. It's an average size for the U.S. I was in choir(singing)club, French club, and weight lifting club. There were many other clubs, including dance team, marching band, and even anime club!

I have great memories of my high school days. I hope you will have good memories of your time at Saga Kogyo, too. High school is a lot of hard work, but it's fun at the same time! Please enjoy it.

Happy summer, and see you on Wednesdays!

Kate

今月から職員による随想のリレー連載が始まります。テーマは、趣味や学生時代の思い出、折々の思い出とさまざま。教室で会う先生とは別の一面も見えるかもしれません。トップバッターを引き受けて下さったのは、電気科の桂原伸一郎先生です。

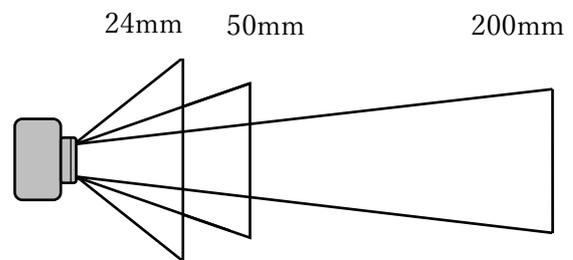


私は普段から色々な写真を撮っていますが、メインは子どものサッカーでの試合です。試合中の一瞬のシーンや、部員との印象的なシーンを狙うなど、カメラは充実した時間を私に与えてくれます。カメラの特性を知り上手に操る楽しさや、瞬間をうまく切り取る難しさ、その写真から見える発見など、楽しみ方も様々です。

今回、皆さんに発信できる貴重な機会をいただきましたので、私が趣味としている一眼レフカメラについてお話をしたいと思います。なかなか難しい数値が並んでいるカメラですが、その魅力を伝えるためにも、まず、カメラの仕組みについて分かりやすく伝えられたらと思います。

カメラには光として写真の情報を集めるセンサー（36mm×24mm等）が入っており、そこに光をあてることで画像を作ります。カメラはその光が一杯になったとき（画像を作れる情報量）に、「カシャッ」とシャッターが切れます。ですから、暗い部屋の中では、カメラに入ってくる光が少ないため、一杯になるまで時間がかかってしまい、シャッターがすぐに切れず、その間に撮影者や被写体が動いてしまうため写真がぼけたものになってしまいます。これはカメラ撮影の基本であり、必ず覚えておいてください。

次に、レンズをよく見てみると、24mmとか、200mmなどの記載があることに気づきます。これは焦点距離といって、非常に大切な意味をもつ数値です。焦点距離は、レンズの中心からセンサー（撮影素子）に結像するまでの距離のことです。図のように、焦点距離が大きな値になるほど望遠レンズと呼び、写る範囲（画角）が狭くなります。遠くの写真を大きく撮りたいというとき倍率の話がでます。例えば、図のように24-200mmのズームレンズの場合、24mm（一般的なスタート）の画角から200mmの画角まで撮れることを意味しますが、倍率でいうと200mmを24mmで割って約8倍ということになります。しかし、30-240mmのレンズの場合も8倍となり、ほぼ同じ倍率となりますが、実際は240mmの方が遠くを大きく撮ることができます。倍率が高いほど望遠となることとは少し意味が違うことが分かっていただけるとと思います。



最後に、絞り値（F値）というものについてですが、これはレンズの開き具合を数値化したもので、F5.6やF8.0という表記がされています。小さい値ほどレンズが絞られてない状態で光を多く取り込めます。これは、写真の表現を変えるときにも使われ、大きい値（絞った状態）ほど背景のぼけた写真を撮ることができます。

ここまでカメラの仕組みについて、できるだけ分かりやすく説明したつもりですが、どうだったでしょうか。少なくとも、このような特性を分かった上で撮影をすると、今まで以上に表現力のある写真が撮れ、楽しみが広がるとと思います。カメラとの一時が、みなさんの充実した生活に少しでも寄与できればと思います。良い写真を撮ってください。

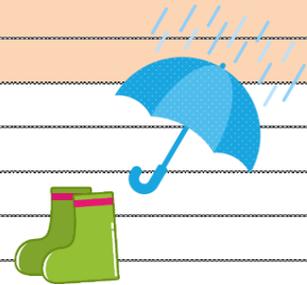
最後に、ものづくりに携わるみなさんには、今回のカメラに限らず、身近なモノに興味を持ち、その疑問を深く探ろうとする姿勢を持ち続けてほしいと思います。そうすることが君たちに必要な想像力の源になっていくのだと思います。



桂原伸一郎

7 月 行 事 予 定

日	曜	行事予定
1	水	
2	木	建築科3年現場見学
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	スクールカウンセラー来校日
9	木	期末テスト
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	↓ 耳鼻科検診
15	水	
16	木	CAD検定 歯科検診②
17	金	パソコン利用技術検定
18	土	ガス溶接技能講習①
19	日	ガス溶接技能講習②
20	月	
21	火	生徒会長立会演説会・投票
22	水	スクールカウンセラー来校日
23	木	海の日 ガス溶接技能講習③
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	三者面談 眼科検診
28	火	↓ クラスマッチ (3年) 読書会
29	水	クラスマッチ (2年) 読書会
30	木	↓ クラスマッチ (1年) 読書会
31	金	終業式 ボイラー実技講習会 (～8/4)



佐賀県立佐賀工業高等学校

所在地 〒840-0841 佐賀市緑小路1-1

TEL 0952-24-4356

FAX 0952-25-7043

(ホームページ)

<http://www.education.saga.jp/hp/sagakougyoukoukou/>

編集後記 梅雨、好きですか。私は好きです。そもそも雨降りが好きなのです。布団の中で聞くザーッと屋根をたたく雨音、傘に打ち付けるバラバラいう音、長靴で踏み込む水たまり、お気に入りのポンチョ…。この時期は田んぼに水が張られます。湖のように広がる水面、そこに映る空が好き。毎日、列車の窓から、田んぼの鏡に山々が映るのをうっとり眺めています。田植えが終わり、稲が育って水面が隠れてしまうまでのわずかな期間の楽しみです。 K